

産業ストレス学会産業心理職委員会主催

第2回事例検討会(関東) 産業心理笑百科 ～初めての産業臨床～

年の瀬の迫る都会の大学の片隅で、産業ならではの“正解のない”典型ケースに対してそれぞれ立場の異なるパネリストから自由闊達に意見交換をしていただきます。

産業臨床に初めて足を踏み入れて、何から手をつければいいのか迷っている方、これでいいのかと戸惑っている方、産業臨床の初心者の方が日頃抱いているモヤモヤを少しでも解消していただく機会になるよう、参加型の事例検討会と致します。

少人数のClosedな場ですので、今さら聞けない産業臨床から、産業臨床あるあるまで笑いを交えながら、率直に語る人あり、聞く人あり、という会に出来れば幸いです。

日時：2019年1月12日(土) 15:00～18:00 (終了後、会場で簡単な交流会を予定。希望者のみ実費負担。)

場所：筑波大学東京キャンパス4階409号室

地下鉄丸ノ内線茗荷谷駅下車徒歩5分

http://www.tsukuba.ac.jp/access/bunkyo_access.html

対象：日本産業ストレス学会員で心理職の方

(臨床心理士以外の有資格者の方は、問い合わせ先までご連絡下さい)

【パネリスト】

社内心理職の立場から 坊 隆史 (東洋学園大学)

外部EAPの立場から 近藤 知子 (東京海上日動メディカルサービス株式会社)

産業・組織心理学の立場から 高原 龍二 (大阪経済大学)

【座長】 大塚 泰正 (筑波大学)

参加費：無料 定員：20名 (先着順とさせていただきます、定員になり次第締め切らせて頂きます。)

【参加申込方法】申し込み締切：2019年1月7日 (月)

以下の情報を明記の上、下記アドレスへお申し込み下さい。

- ・タイトル：第2回事例検討会
- ・本文：①お名前 (フリガナ) ②ご所属 ③お電話番号 ④メールアドレス

【参加申込・問い合わせ先】

産業心理職委員会第2回事例検討会事務局：jajsr.jirei.tokyo@gmail.com

